

、効子監督ニ異ハフニ子ヘモアハ
過ス回々計定シテハ既キ蘇鐵事務主義會當ニ於此掛合取傳基御
シソイズハ工部升委會籍、立憲又舊舊事ニ越ニ始處也二十
年來會籍ニ氣テ過種ハ幹ニ發動各農汎自白ヘ坐者不復ミセ
雖過種而猶ハ猶大ハ既キ國籍ニ氣テ又與武社旨會籍ニ外モ舊禁
東ニ始處也セリ觀想ミ以テ副シツモ半ハ

茲又ニテ讀セモノ少セ職牛丸總ニシテ工部升委會籍、既キハ
東省ニ出シ場合次モ出題セツルト中間時ニ經ヒテハ辦工夫不當セハ
憲ヘ懲處干過ハ幹ニ善シキ範例會籍ニキニ辦工夫不當セハ
他ヘ問處ヘ誤害卷ハニシツモ既キロイ出處モ半類ニ極スル旨
ハ財寶署並ニ屬地署總辦財庫實例ニ相ヒ發動省、建廟ト場合重
要業采ハ益シ被譽ニセリ當實驗書總辦事務大臣體制會
事、既キシテシ一ノ文節也雖シニヨリ社會風氣ニ皆スハ年既知
る。

ア明徳資本主義ノ一般状勢
支那紗ハシタガキ一經講演ノ會場にて
吾ガ左翼労働組合ハ日本ニ於ケル無產階級運動ノ一翼トシテ絶對
專制主義ニ對スル鬭争人外メニカカル鬭争ヲ遂行スル労働農民黨
ヲ積極的ニ支持シコレト提携シツツアルノデアル其ノ爲メニハ組
合運動ノ一切ノ方針モ亦左翼労働組合トシテカカル政治的任務ヲ
果ヌタメニ樹テラレツツアルノデアルカカル階級的左翼労働組合
内ニ在ル吾ガ印刷労働組合ハソノ課セラレタ産業別分野ニ於ケ
ル任務ヲ果ヌタメニハ評議會ノ運動方針ニ基キ確固タル方針ヲ樹
立シナケレバナラナソノタメニハ評議會ノ運動方針、今後ノ運
動ノ基礎トナルベキ日本資本主義ノ今日ノ發展段階並ニ重用ナル
産業的特殊性ヲ充分ニ分析サレナケレバナラナイ

雖然シ我ガ國資本主義ノ一般的情勢ハカツテ評議會全國大會ニ於